

- | | |
|---|---|
| <p>1 消費者の利益を守り、その自立を支援することを目的として制定された法律を何という？</p> <p>① 独占禁止法 ② 消費者基本法 ③ 割賦販売法 ④ 製造物責任法</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>2 訪問販売で契約した際、クーリングオフの手続きが認められている期間は何日間以内と決まっている？</p> <p>① 20日間 ② 30日間 ③ 14日間 ④ 8日間</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>3 消費者トラブルの解決に向けた政策立案や相談支援など、消費者の権利を守るために設置された中央行政機関を何という？</p> <p>① 警察庁 ② 公正取引委員会 ③ 金融庁 ④ 消費者庁</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>4 複数の企業が話し合って製品の価格を決めたり、販売する量を調整したりして競争を避ける行為を何という？</p> <p>① トラスト ② カルテル ③ 持株会社 ④ コンツェルン</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>5 寡占市場において、企業間で価格競争が起きにくく、一度決まった価格が下がりにくくなる現象を何という？</p> <p>① 価格の硬直性 ② 非価格競争 ③ 価格維持政策 ④ プライス・リーダーシップ</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>6 独占企業の存在や公共財の供給などにより、市場経済の機能が十分にはたらかない状態を何という？</p> <p>① 競争の促進 ② 価格の自動調節機能 ③ 独占の禁止 ④ 市場の失敗</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>7 一社が市場を支配し、消費者に不利な価格設定を行う状態を何という？</p> <p>① 独占 ② 独占的競争 ③ 寡占 ④ 複占</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>8 商品の価格が変化したとき、それに応じて消費者が実際に買おうとする数量が増減することを何という？</p> <p>① 需要量 ② 均衡価格 ③ 市場価格 ④ 供給量</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>9 クーリングオフ制度の対象となる、電話を使って消費者を勧誘し、契約を取り付ける販売形態を何という？</p> <p>① 通信販売 ② 連鎖販売取引 ③ 訪問販売 ④ 電話勧誘販売</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>10 市場において、買い手が買いたい量と売り手が売りたい量が一致したときに決まる価格を何という？</p> <p>① 市場価格 ② 均衡価格 ③ 独占価格 ④ 管理価格</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>11 市場において、価格の動きによって需要量と供給量が調整され、資源が最適に配分される仕組みを何という？</p> <p>① 価格の自動調節機能 ② 独占の弊害 ③ 価格の硬直性 ④ 市場の失敗</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>12 訪問販売などで契約した後、一定期間内であれば無条件で契約を解除できる制度を何という？</p> <p>① クーリングオフ ② 損害賠償 ③ 製造物責任 ④ 特定商取引</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>13 市場において、消費者が商品やサービスを欲しいと考え、購入しようとする意欲のことを何という？</p> <p>① 価格 ② 均衡 ③ 需要 ④ 供給</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>14 製造物責任法において、消費者が製品の欠陥による被害を受けた際に、製造者の何がなくとも損害賠償を請求できるようにしたか？</p> <p>① 因果関係 ② 欠陥 ③ 損害 ④ 過失</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>15 企業が協力して不当に価格をつり上げるなどの行為を何という？</p> <p>① カルテル ② ダンピング ③ トラスト ④ コンツェルン</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	消費者基本法 は、消費者の利益を守るための最も基本的なルールを定めた法律です。		2 消費者基本法	☐
2	この 8日間 という期間は、消費者が契約内容を冷静に検討し、専門機関へ相談するために必要な最小限の時間を考慮して設定されています。		4 8日間	☐
3	消費者庁 は、消費者の安全や安心を確保するための政策を総合的に推進する機関です。		4 消費者庁	☐
4	カルテル とは、本来ライバルである企業同士が直接話し合い、価格を高く保ったり、生産量に制限を設けたりする行為です。		2 カルテル	☐
5	価格の硬直性 とは、需要が変化しても価格が適正な水準まで下がらない状態を指します。		1 価格の硬直性	☐
6	市場の失敗 とは、独占企業による価格操作や、公園や道路のような公共財が供給されないなど、市場メカニズムだけでは解決できない問題が生じる状態です。		4 市場の失敗	☐
7	独占 とは、一つの企業だけが市場を占め、支配する力を持つことをいいます。		1 独占	☐
8	需要量 は、特定の価格が提示されたときに、消費者が実際に買おうとする商品の量のことです。		1 需要量	☐
9	電話勧誘販売 は、特定商取引法という法律で厳しく規制されています。		4 電話勧誘販売	☐
10	均衡価格 とは、需要量と供給量がちょうど一致するポイントで決まる価格のことです。		2 均衡価格	☐
11	価格の自動調節機能 とは、品不足のときは価格が上がり、売れ残りのときは価格が下がることで、自然と需要と供給がバランスする仕組みです。		1 価格の自動調節機能	☐
12	クーリングオフ は「頭を冷やす」という意味があります。		1 クーリングオフ	☐
13	需要 とは、ある特定の価格で、買い手が購入したいと考える商品の量のことです。		3 需要	☐
14	製造物責任法（PL法）では、製品に欠陥があることさえ証明できれば、製造者のミス（ 過失 ）を立証しなくても損害賠償を請求できます。		4 過失	☐
15	カルテル とは、本来競合する企業同士が秘密裏に話し合い、価格のつり上げや販売地域の分担などを行う行為です。		1 カルテル	☐

言えなかった用語ノート